

ビルダー様・設計事務所様向けセミナー(無料)

2030年ZEH基準義務化対策

「**沖縄版**」だれでも出来るGX志向型住宅」



家選びの基準がかわる！

2025年の
最低ライン

2030年の
最低ライン



従来の住宅
(省エネ基準不適合)

今の省エネ住宅
(省エネ基準)

ZEH水準の
省エネ住宅

太陽光パネル付の
省エネ住宅

遅くとも2030年には
ZEH水準の省エネ住宅が
新築住宅の標準に

各回定員150名

2025
mon

7.28

①13:00~14:30

②15:00~16:30

※各回同じ内容となります。

場所

沖縄産業支援センター
中ホール312号室

〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄1831番地1

主催



一般社団法人 沖縄県高圧ガス保安協会



FHS設計サポート

住宅性能評価・長期優良住宅・BELS評価等の各種計算・申請代行サービスを行っております



耐震・断熱の計算と申請手続きは、
めんどくさい、分からない、
だれかににふりたい...

...という経営者様や担当者様の
悩みを解決します！

FHS 設計サポートをご依頼いただければ、
GX 志向型住宅の各社(工務店)ごとの仕様提案と
各社ごとの設計マニュアルの作成が **無料**！

各社(工務店)ごとに仕様や状況があると存じますので個別対応いたします。

講演者

FORWARD
Housing Solutions

フォワード ハウジング
ソリューションズ 株式会社
代表取締役

井上 賢治



高断熱住宅が

これからの“あたりまえ”になる理由



高断熱住宅の重要性

ZEH基準義務化

2030年にはZEH水準の省エネ住宅が新築の標準に。先を見据えた技術力と提案力の強化が持続可能な経営の鍵を握ります。

省エネ基準義務化

2025年4月より、全ての新築住宅に対し省エネ基準適合が義務化されます。もはや「選択」ではなく「必須」に。

環境問題

高断熱住宅は、冷暖房の使用量を大幅に削減できます。これにより、CO2排出量を削減し、地球温暖化対策に貢献。今できることを始めませんか？



全世帯対象

＼補助金 × 高性能住宅／

160 万円

①～③のすべてに適合するもの

要件
1

一次エネルギー消費量の基準
(BEI) ≤ 0.65 (省エネのみ)

要件
2

一次エネルギー消費量削減率
100%以上※1 (再生エネ等含む)

※1 寒冷地等の場合は 75%以上、都市部狭小地等の場合を除く

要件
3

断熱等性能等級6以上

▼ お申し込みはコチラ

2次元バーコード又は下記アドレスよりお申し込みください。

お申込み期限 **2025年7月22日(火)まで**

【お問合せ先】

一般社団法人沖縄高圧ガス保安協会

TEL 098-858-9562

<https://forms.gle/FHZASz15QKKESwhp9>

▼ コチラ

